

理事会 議事録

日 時 2024年10月2日

場 所 渋谷区スポーツセンター第1・2会議室

注 記 議長:松村、書記:成田

出席者(敬称略):

近藤(小平)、松村(世田谷)、池澤(町田)、小野寺(千代田)、小杉(江戸川)、堀(千代田)、石渡(中央)、東(港)、折原(文教)、小林(台東)、小沼(葛飾)、浅見(八王子)、澤口(青梅)、竹村(小金井)、祝迫(小平)、福士(東久留米)、有本(目黒)、坂本(世田谷)、高垣(大田)、飯泉(渋谷)、山崎(多摩)、近藤(新宿)、川村(杉並)、小野寺(豊島)、山本(北)、小林(板橋)、福島(葛飾)、黒田(関東学連)、成田(葛飾)

●報告事項

【副会長】

衆議院選挙において松本会長を応援していくことを要請した。

【理事長】

1. 安全月間通知(11月) 資料①
・11月の安全月間に向けて、各傘下団体での安全教育の確認・更新をお願いします。
2. 2025年ナショナルチーム選考会における出役及びianseo機材借用について 資料①
・審判員で10名程度、記録係で4名程度をお願い(希望)されている。
→審判部会、競技部会で人選して下さい(自宅から通える方を選出する)。

全日本ターゲットに関する人選も早急に進める。

【競技部会】

1. 緊急マニュアルを整備しました。(HP上のマニュアル更新依頼中) 資料②
熱中症対策の項目を追加しています。
2. 全国通信大会の受付取りまとめ開始
完全に各個人のエントリーとなっています。各協会において会員の方に案内してください。
3. 東京インドアオープンの宿泊付き先行受付開始予定
→雑誌アーチェリーへの掲載を依頼しました。雑誌発売のころから受付開始予定 資料③
4. 第45回全日本社会人フィールドアーチェリー選手権大会にianseoチームを派遣しました。

【普及育成部会】

1. トップアスリート16期生体験会 江戸川区総合体育館アーチェリー場
1回目 9月8日(日) 28名参加
2回目 9月22日(日) 22名参加
ご協力頂きました、日本体育大学アーチェリー部の学生様、江戸川区アーチェリー協会指導者の皆様、ありがとうございます。

普及育成部会への要望:

今回、指導員の招集が直前に行われた。対応が困難となるためより早期の召集依頼をお願いします。

【強化部会】

1. TEAM 東京 国スポ強化事業
・9月15日(日)～16日(月・祝) 2024 夢の島団体戦大会実施
→20チームの参加あり
→国スポ出場のメダルマッチを想定し、交互射ちを実施
・9月21日(土) 東京都スポーツ協会国スポ東京選手団 結団式出席

※10月の予定

- ・10月3日(木)～8日(火) SAGA2024 第78回国民スポーツ大会アーチェリー競技 出場
→9月22日(日) 選手へ案内文を配信

2. 15期生トップアスリート発掘・育成事業

- ・9月8日(日) 第14回練習会 江戸川区総合体育館 アーチェリー場
- ・9月22日(日) 第15回練習会 江戸川区総合体育館 アーチェリー場
- ※両日ともに16期生体験会に参加

※10月の予定

- ・10月6日(日) 第16回練習会 中央区立総合スポーツセンター アーチェリー場
- ・10月13日(日) 第17回練習会 2024 第2回東京都小・中学生オープン大会 出場

【審判部会】

1. 10月6日(日) G-MARCH 交流戦における1級審判派遣
→江東区 齋藤太郎さん
2. 11月2日(土) 高柳杯における1級審判派遣
→江戸川区 富樫文憲さん
3. 2024-2025 競技規則改正に伴う各市区伝達講習会 受講者名簿の提出状況
→3団体を除き名簿提出を受けている。提出を受けた団体での未受講者は2名となっている。

【総務部会】

1. 10月1日から郵送代が大幅に値上げされました。(福島案件)
→会員証のお渡しについてできるだけ郵送ではなく手交とさせていただくことが
より増えると思いますので皆様のご理解とご協力をお願い致します。
2. アウトドアリカーブ 60mラウンドスターバッジ新規交付について(松村案件) 資料☆
→9月17日に配信済み。
※申請書が変更になっております。

【都高体連】

なし

【関東学連】

1. 一級審判派遣のお礼
9月7日(土) ドリームカップ
9月28日(土) 六大学戦

●協議事項

【理事長】

1. 都ア協の収支状況改善(継続課題)

●支出について

① 謝金の改定(案)

→「次の担当者の為」の勘案。資料赤枠は、専任者が必要な担当

資料◎

・常務理事(毎月の理事会資料の作成)

3,000円/月

・要項の作成

3,000円/月 年一で作成可?

・イアンセオファイルの作成、.net への申請	3,000 円/件
・理事会・会議(所用)参加時の謝金	3,000 円/回(交通費込み)に
・会計担当(本会計)	5,000 円/月(現 2,000 円/月)
・事務局担当(HP 問い合わせ・配信業務)	5,000 円/月
・登録担当(都ア協・全ア連)	5,000 円/月(現 2,000 円/月)
・スターバッジ担当(受付・申請・発送)	5,000 円/月
・TSPO(国スポ)担当	3,000 円/月
・TSPO(国スポ)会計担当	3,000 円/月
・TSPO(トップアスリート事業)担当	3,000 円/月
・夢の島アーチェリー場予約・日程調整担当	3,000 円/月
・競技会報告書収蔵管理	3,000 円/月
・理事会議事録作成担当	3,000 円/月
・理事会レジメ作成担当	3,000 円/月
・エントリー担当	3,000 円/月

→2025 年 1 月分より計上したい。(年 1 回、12 月支給)

- ② セイコータイマーのリース料確保
- ③ 的紙代の確保
- ④ イアンセオ端末等の更新資金の確保

●収入について

- ・支出増加分は、前項①謝金は会費から、②～④の費用は参加費から捻出するのが妥当と考える。
- ・上記①謝金(運営費 イアンセオを除く)を実施した場合、100 万円程度の費用の増加が見込まれる。そのため、年会費および大会参加費の増額を合わせて検討していく必要がある。
- ・上記に対する意見と上記に記載以外に謝金が必要な業務がある場合、理事長に連絡ください。
- ・必要な予算を試算して来年度からの運営を検討していく予定です(来年度の総会で正式な承認を得る予定)。

【競技部会】

1. 2026 年度夢の島公園アーチェリー場予約(松田案件) 資料④
 →このイメージで夢の島公園アーチェリー場に利用希望申請したい。
 決定したスケジュールではないので取り扱いに注意してください。
 内容に誤りがある場合、担当(松田)まで連絡をお願いします。
2. 2024 年度東京都室内アーチェリー選手権大会要項 資料⑤
 →RCとBBの高校生と一般の年齢区分に 40cm 的利用の初心者クラス
 (初めてのインドア参加者対象)を新設したい。
 - ・初心者クラスを要項の通りに新設することとした(公認記録となり、バッジ申請可です)。
 - ・監督・引率者の必要な小中学生は先にエントリーを受け付けます。この場合団体とりまとめとなり旧来と同様な申請です。
 - ・一般の方の申し込みは個人となります。

夏季のインドア大会について

熱中症対策の一環として 7 月・8 月にインドア大会の開催を検討しています。決定事項ではありませんが各協会で都ア協で検討されている旨の情報共有をお願いします。

【普及育成部会】

1. JSPO 指導員資格更新講習会、日程の再検討

11月17日予定していたJSPO指導員資格更新講習会を下記日程への変更を検討したい

2025年

1月 19(日)

2月 8(土)、9(日)、15(土)、16(日)

3月 15(土)、22(土)

会場は第4商業高校予定

上記日程を元に実施を検討していくこととした。

JSPOにおいて講習の内容および講師の資格等の確認が行われており、承認まで時間がかかる状況のため早期に検討していく。

【強化部会】

1. TEAM 東京 国スポ強化事業 2024 強化夢の島冬季大会

資料⑥

■確認事項

・参加資格： 関東圏から全ア連登録の小学生・中学生・高校生

→2024.4 理事会にて承認済み

・競技種別： RC70・60・30・18MR 男女、CP・BB50MR 男女

→2023年はRC70MR 男女、CP50MR 男女、BB50MR 男女

・その他： 当年は団体戦・感謝射会の実施しない。

→午後に18MRを実施予定のため

案の通り進めることとした。

2. 高体連との合同競技会について振り返り

実施日： 2024年9月15日(日)

会場： 夢の島公園アーチェリー場

事業名： 2024年夢の島団体戦大会(都ア協)

東京都高体連アーチェリー選手権大会(都高体連)

総評： 試合進行自体は問題なく進行し終了した

改善提案：

① 射場設営の手順・業務分担を明確にする必要あり。

・ライン引き・本部設置・射場周囲バリケード設置を優先し、
その後に脚組立やタイマー設置などの業務に取り組む

② お互いの大会要項の確認の必要あり。

・お互いの大会要項にて共催可能か否かの確認をする。
特に、タイムスケジュール、必要的数が収まるのかを確認する。

③ 後方審判の所作について

・高体連と都ア協会にて異なる所作があった。統一する必要があるか確認。
統一するのであれば、朝のミーティングで確認する。

【審判部会】

1. 2級公認審判員スキルアップ講習会

資料⑦

日程(案)：

第1回 11月3日(日) 小金井公園 「2024 東京 900 ラウンド大会」

第2回 11月17日(日) 光が丘公園 「2024 東京マスタース大会」

第3回 12月1日(日) 夢の島公園 「2024 第1回東京強化夢の島大会」

案の通り進めることとした。

【総務部会】

特になし

【都高体連】

なし

【関東学連】

1. 12月7・8日(土・日) インドア個人選手権大会における一級審判派遣のお願い 資料⑧
派遣する審判員は検討して後日連絡します。

イアンセオについて(競技部会:池澤)

イアンセオ導入し5年余り経過し、大会運営に定着しており各射場に機材の設置も整えている。
今後は、各ブロックでイアンセオ担当者を設け、ブロック単位で運営できるようにしていく。
そのためのイアンセオ講習会を行う予定で講習会の要項の配信の準備を進めております。
各協会のご協力をお願いします。

全ア連からのご案内(小杉)

- ・アスリート&コーチ向けハイパフォーマンスクリニック(10/25・26 BumB東京都スポーツ文化館)
- ・ちょっと気軽に！アーチェリー体験コーナー(10/26・27 大会会場内 年齢制限ありません)
全日本ターゲットアーチェリー選手権大会(10/25～27)にあわせて上記の催しが実施されます。無料です。
選手権大会の観戦も含めて、ご参加をお願いします。
- ・全国指導者審判員ルール研修会
11/30,12/1 滋賀県で実施される。オンラインも参加可能となっており、オンライン参加でも公認指導者の公認研修になるので参加検討ください(有料)。

射場の棚卸について(近藤会長)

総会において射場の備品類、消耗品のチェックを都ア協で実施することとなっている。

各ブロックで棚卸の日程を決めて競技部会に連絡していただきたい。

小金井(西ブロック)、光が丘(北ブロック)、夢の島(東・南ブロック、学連共同)

11月・12月頃に日程を決めて、競技部会(池澤さん)に連絡をお願いします。

棚卸のやり方については常務理事会で議論し決定する。

棚卸で確認できた必要なものは都ア協で補充する。高額なものは予算の検討を進める予定です。

東京都室内選手権・東京都インドアオープンの出役依頼(競技部会池澤)

東京都室内選手権・東京都インドアオープンの出役依頼を配信しますのでご協力よろしくお願いします。

来年の都民大会の申し込みについて(競技部会池澤)

都民大会の申込書に審判員の名前の記載が必用となります。

審判員がいない協会は他協会に依頼する等の対策が必要となります。

ユニホームの規定について(松村)

会社名でのエントリーが認められて以降、ユニホームのチーム名の記載で大会によって解釈が異なる場合が見受けられる。

ユニホーム記載のチーム名についても、どこまで緩和されるのかについて全ア連の確認をおこない審判員が現場で判断に迷わないようにしていく。

全ア連に問い合わせ済み。(10/4)

全ア連の確認した内容は文書配信等により情報を共有します。

上記の背景:協会でエントリーしているが、違う名称のユニホームを着ている場合が見受けられる。

本来はエントリーした名称のユニホームを着る必要がある。

例:学校名でエントリーしたが、所属協会のユニホームを着ている

チーム名の表示は大きさ制限が無いため、広告として利用される可能性がある。

2024年9月4日

区市アーチェリー協会(連盟)代表者 各位
高等学校・中学校部活動顧問 各位

東京都アーチェリー協会
会長 松本 洋平

安全月間での取組みについて

日頃より、当協会の運営にご理解を賜り感謝申し上げます。

毎年11月は全ア連指定の『安全月間』となります。2009年の死亡事故から既に15年が経過し、その後にアーチェリーを始めた方も多くなっております。

長い年月の経過とともに、安全に対する意識の変化が懸念される中で、本年度になって、軽微なものとはいえ、当協会内で2件の事故が連続して発生しました。

その折にも、大きな事故に繋がらないよう安全対策の徹底を申し入れ、各協会(連盟)・部活動ともに安全に対する諸活動や指導が実施されております。

つきましては、『強化月間』への取組みとして、以下によるご案内を申し上げますので、会員諸氏或いは部員への周知、或いは指導等をお図りいただきますようお願いいたします。

1 実施期間 2024年12月末日まで *特に11月を強調月間として取組強化をお願いいたします。

2 実施内容

(1) 啓発活動

同報の全ア連「安全宣言」等をご活用いただき、各協会・学校の練習射場・部室等に啓発用のポスターや掲示物をご作成の上、掲出をお願いします。

それぞれのホームページやメールの連絡網等をご利用になって、安全月間中であること等を全会員・部員にお知らせをお願いします。

(2) 安全講習会等の開催

一堂に会しての開催であれ、定例の練習日などをご活用いただく形であれ、講習会や学習会等を行い、安全に対する意識の醸成を図ってください。

また、この間に初心者教室等を予定している協会にあっては、その冒頭には必ず安全指導の時間を併せ持つようにカリキュラムをお考えください(注1)。

(3) 射場・弓具の一斉点検の実施

各協会・各校の練習射場において、万が一の際に矢が場外に飛び出すような防護壁・ネットの老朽化がないか、うっかり射線の前に人が出てしまうような練習環境になっていないか、等々の総点検を実施し、施設の不備は管理者への即時報告と改修依頼をお願いします。

また、射場に備え付けの貸出し用の弓具類がある場合には、その点検は施設任せにせず、会員・部員の目視、組立て等により、不具合がないことの確認をお願いします(注2)。

(4) 安全マニュアル等の確認

既に「安全マニュアル」等をお持ちの協会・学校は改正点等の要・不要の再調査と、万が一の事故発生の際の対応一覧、連絡網等を練習射場に必ず掲示をしてください。もしも、「安全マニュアル」等の未施行の協会・学校においては、この期間中に会員・部員の総意において施行をお願いします。

(5) 保障制度への加入促進のお願い

万が一の際の傷害への保障と損害への賠償に関し、各協会・学校が責任をもって保障制度等を確認し、会員・部員に対して必要な説明と加入促進を図ってください。特に、指導的立場にある方の加入促進にはスピード感をもってご対応をお願いします。

〈脚注〉 本年7月3日の通知を踏まえての内容です。

(注 1) 事故の起きた協会では、初心者指導前に安全指導を行った上での怪我であったとの報告を受けております。形式的な指導になっていないか、初心者が起こしやすい不注意を再考し、小さな怪我であっても未然に防ぐ対策を指導側に徹底してください。

(注 2) カーボンアローが突如破損するという事例は度々発生しており、練習頻度や経過年数により異なるため、一概には判断しにくいところではありますが、経年劣化による事故を防ぐ手段は定期的な交換より方途はありません。そのためにも、自身の弓具の定期点検を11月の強調月間に行うことをお勧めします。

以上

緊急マニュアル

2024 年 8 月 21 日版

東京都アーチェリー協会

1. 目的

東京都アーチェリー協会（以下「協会」という）が主催するアウトドアターゲットラウンド、インドアターゲットラウンド及びフィールドラウンド競技会、（以下「競技会」という）における安全管理の徹底を図ることを目的とした「競技運営安全管理規程」の第3章「緊急対応」を補足する「緊急マニュアル」を定める。

2. 緊急対応

2.1 競技会の中断及び中止にかかわる基準の運用方法

「競技運営安全管理規程」第12条は以下のように定めている。

第12条 競技委員長は、人身及び重大な物損事故並びに競技場外に矢が飛び出すなどの重大な事故が発生した時は、直ちに競技会を中断し、別に定める緊急マニュアルにより対策を講じなければならない。

本マニュアルでは、競技会に参加する選手・役員及び環境の安全を確保するため、競技会を中断及び中止する判断の基準とその運用方法について定める。

2.1.1 競技会の中断及び中止の判断を考慮すべき事象

- (1) 競技会において重大な事故が発生したとき
- (2) 風水害、地震等の災害及び悪天候が予想されるとき
開催地に警報（大雨、強風、洪水、大雪）または特別警報が発令されたとき。または発令が予想される時。開催地が台風の暴風雨圏内に入ることが予想される時。
- 開催地(東京都)に熱中症特別警戒アラートが発出されたとき**
- (3) 開催地に被害の発生や会場の使用に支障があるとき
開催地に直接に影響する大地震が前日、あるいは当日に発生し被害が発生したとき。会場設備の使用に支障があると予想される時。
- (4) 広域な交通網に乱れがあり、大会への参加が困難な場合や参加することにより二次災害のおそれがあると予想される時。
- (5) 感染症の拡大を予防するとき
感染症流行時、厚生労働大臣から大きな集団感染の発生と、世界的大流行に繋がる危険性がある状況の宣言が行われた時。
- (6) その他、競技会の主催・主管者、競技役員および審判員の確保が困難な状況の時

2.1.2 中止決定

- (1) 競技委員長はDOSまたは審判長と協議し、競技会開催の是非を決定する。ブロック主管の場合は、理事長・競技部会長の協議で是非を決定し、競技委員長・ブロック担当者に伝える
- (2) 事前に競技会を中止する場合、態度決定時刻は前日20：30までとする。なお、**熱中症特別警戒アラートが発出されて中止する場合**、風水害や大地震発生が予想され競技会を中止する場合、速やかに各方面に連絡する。・

2.1.3 選手・役員への連絡

- (1) 前項(2)で競技会中止の場合、競技委員長は競技会参加予定の役員へ連絡を行い、選手への連絡を各競技会のエントリー係に依頼する。
- (2) 連絡手段はメールおよびホームページとする。
 - ① 都ア協ホームページ管理者に競技会中止の掲載を依頼する。
 - ② 各競技会のエントリー係は、競技会のエントリー申込で受付けた各団体エントリー担当者のメールアドレスに宛に連絡を行う。
 - ③ パスマーケット利用の大会は担当者が直接選手にメール連絡する。
- (3) フィールド競技については、中止の連絡は、フィールド競技エントリー担当者が、直接選手にメール連絡する。

2.2 関係個所への連絡及び報告

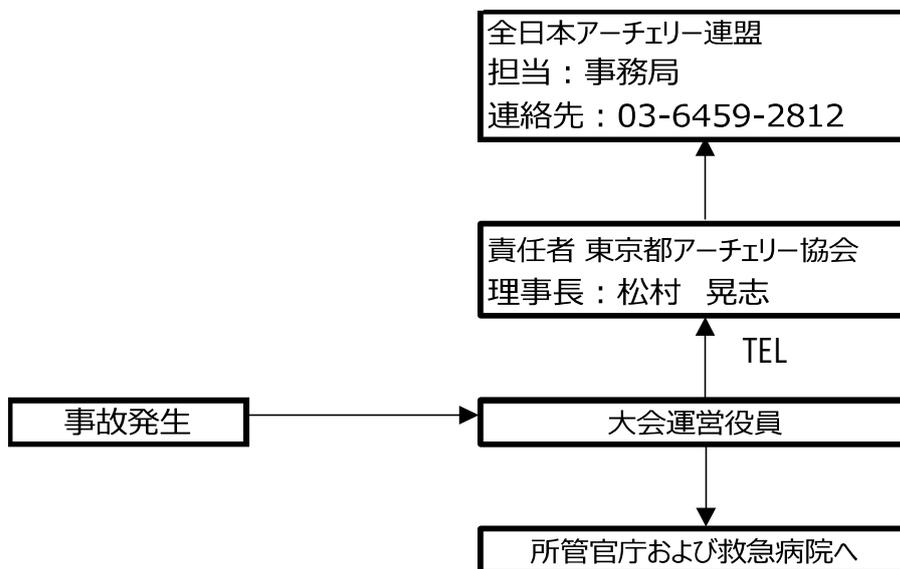
「競技運営安全管理規程」第13条、第14条では以下のように定めている。

第13条 競技委員長は、速やかに事故の状況を把握し、負傷者救護等を第一とした措置を講ずるとともに、施設管理者に事故発生の状況報告を行い、その指示に従うものとする。

第14条 競技委員長は、前条の措置を講じた後、協会理事長に報告、当面の対応策を決定する。理事長不在の場合、次席役員に報告の上同様の決定を行わなければならない。

事故発生時には緊急時連絡表(表 2.1)に基づき、関係個所に速やかに連絡をする。
また、大会運営責任者は表 2.2 に示す東京都アーチェリー協会の役員から選出する。

表 2.1 緊急時連絡表



(所管官庁および救急病院)

大会会場	警察署	消防署	労働基準監督署	救急病院
小金井弓道場 042-385-5611	小金井警察署 042-381-0110	小金井消防署 042-384-0119	立川 042-523-4472	公立昭和病院 042-461-0052
光が丘弓道場 03-3976-5181	光が丘警察署 03-5998-0110	光が丘消防署 03-5997-0119	池袋 03-3971-1257	練馬光が丘病院 03-3979-3611
駒沢第一球技場 03-3421-6199	玉川警察署 03-3705-0110	玉川消防署 03-3705-0199	渋谷 03-3780-6527	駒沢病院 03-3425-2515
夢の島公園	東京湾岸警察署 03-3570-0110	深川消防署 03-3531-0119	亀戸 03-3637-8130	昭和大学江東豊洲病院 03-6204-6000
花のやま F A 042-772-2835	町田警察署 042-722-0110	町田消防署 042-794-0119	町田 042-718-8610	町田市民病院 042-722-2230

表2. 2

大会運営責任者 ①競技委員長 ②当日参加役員の都ア協理事

TOKYO INDOOR OPEN 2025

宿泊付先行エントリー
近日開始

2025.2.1～2025.2.2@BumB東京スポーツ文化館

くわしくは東京都アーチェリー協会ホームページをごらんください。<https://tokyo-archery.org/>

<都ア協組織図>
241002

資料

